

# 令和4年度 事業報告書

社会福祉法人誠和会 法人本部

## 1. 法人内諸会議について

### (ア) 理事会

6月9日(木)、9月21日(水)、12月8日(木)、3月24日(金)に開催しました。

(庶務概況参照)

### (イ) 監事監査会

6月6日(月)に開催し、吉田監事、濱田監事より業務監査、会計監査を受けました。

(庶務概況参照)

### (ウ) 評議員会

6月24日(金)に定時評議員会、12月23日(金)に臨時評議員会を開催しました。

(庶務概況参照)

### (エ) 評議員選任・解任委員会

評議員の選任、解任案件がなく、令和4年度中の開催はありませんでした。

### (オ) 苦情解決第三者委員会

3月13日(月)に定例委員会を行い、各施設・事業(放課後児童クラブを含む)とも重大な苦情はなかったことを報告しました。(庶務概況参照)

## 2. 施設間諸会議について

### (ア) 園長会議

毎月1回ずつ、合計12回開催し、各施設の運営についての方向性を議論し、情報共有を行いました。

### (イ) 主任会議

毎月1回ずつ、合計11回開催し、保育・教育内容の方向性を議論し、情報共有を行いました。

(8月分の1回については、新型コロナウイルス感染症対策として中止しました。)

### (ウ) 運動担当者会議

不定期に、合計8回開催し、各種運動、水泳等の体育関連保育の指導計画の立案、評価、反省を行いました。また、令和3年度に引き続き、法人内保育施設での合同運動教室を企画、立案し、実施しました。

### (エ) 調理担当者会議

毎月1回ずつ、合計11回開催し、各施設の給食業務全般、食育活動についての方向性を議論し、情報共有を行いました。(4月分の1回については、新型コロナウイルス感染症対策として

中止しました。)

(オ) 企画調整会議

令和 4 年度中の実施はありませんでした。(構成メンバー全員が同じ部署であったことから、日常の業務連絡、報告にて必要な情報共有を行いました。)

(カ) 事務担当者会議

毎月 1 回ずつ、合計 12 回開催し、事務連絡、実務に関する情報共有、理事会、評議員会の準備等を行いました。

(キ) 合同職員会

4 月 9 日 (土) に開催し、理事長訓話、永年勤続表彰や新人職員の紹介、令和 4 年度の法人の経営方針や各施設・事業の運営方針の説明等を行いました。なお、令和 3 年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症予防対策として zoom ミーティングで本部と各施設をつなぎ、オンラインにて実施しました。

### 3. 職員研修について

(ア) 職員の各種技能の向上のための研修

以下の研修を企画、実施しました。

①「AED 救急法講習会」	みなと子ども園	5 月 16 日 (月)
	ながさわ子ども園	5 月 26 日 (木)
	こくふ子ども園	5 月 13 日 (金)
	あさひ子ども園	7 月 5 日 (火)
	上府保育園	5 月 25 日 (水)
	ふたば学級	5 月 17 日 (火)
	かもめ学級・かぜの子学級	5 月 10 日 (火)

講師 : ALSOK 山陰(株)より派遣

②「造形活動研修会」	みなと子ども園	4 月 26 日 (火)、1 月 24 日 (火)
	ながさわ子ども園	6 月 21 日 (火)、11 月 22 日 (火)
	こくふ子ども園	6 月 28 日 (火)、12 月 20 日 (火)
	あさひ子ども園	7 月 26 日 (火)、11 月 7 日 (月)
	上府保育園	8 月 1 日 (月)、12 月 7 日 (水)

講師 : 中木 秀成 先生 … (株)安佐プレイルーム

(イ) 職員の意識向上のための研修

以下の研修を企画、実施しました。

- ①「保育をどうしよう未来会議」 7 月 24 日 (日) ~8 月 6 日 (土) (オンライン)

講師 : 大豆生田 啓友 先生 … 玉川大学 教授

→ 基調講演「子ども真ん中社会の子育て・保育の実現に向けて」

7月24日(日) 19名の職員が視聴

講師：無藤 隆 先生 … 白梅学園大学 学長

→ 基調講演「選ばれる園づくりのための枠組み – 4つのステークホルダーとの  
信頼関係から」

7月28日(木) 19名の職員が視聴

講師：汐見 稔幸 先生 … 東京大学 名誉教授

→ 基調講演「いま、あらためて考えたい『社会全体で子どもを育てること』について」

8月6日(土) 22名の職員が視聴

\* ユニファ(株)主催の「保育をどうしよう未来会議」にて行われた各種講演について、各職員が興味のある内容を自由選択で視聴しました。特に、上記3つの基調講演については、視聴した職員12名が後日、1月23日(月)にzoomミーティングにて意見交換、感想発表を行い、各職員の考え方を共有しました。

②「社会人研修」 8月27日(土) (オンライン) 13名の職員が参加

講師：(株)PETIPA 桐生 のぼる 先生、谷口 真美子 先生

\* 主に入職3年未満の職員が社会人としての心得を学び、コミュニケーション力を高めることを目的に実施しました。

③「水泳指導研修」 3月29日(水) (浜田室内プール) 12名の職員が参加

講師：浜田スイミングスクール指導員

\* 水泳指導が有効かつ安全に行われるように、担当職員が専門家より研修を受けました。

④「新規採用職員入職式・説明会」 3月31日(金) (本部会議室)

1名の新卒採用職員、1名の既卒採用職員が参加

\* 令和5年度の新規採用職員を対象に、理事長訓話、採用辞令交付を行った後、法人の概要や事業内容、取り組みについて、研修を実施しました。

(ウ) 行政よりの支援を受けての研修

①「人権研修」 みなと子ども園 8月23日(火)

ながさわ子ども園 8月19日(金)

こくふ子ども園 10月19日(水)

あさひ子ども園 8月8日(月)

上府保育園 10月14日(金)

講師：浜田市教育委員会の専任講師

\* 業務都合等で受講できなかった職員は、法人内の他施設、または浜田市が開催した人権研修を受講しました。

#### 4. 企画調整室の業務について

(ア) 採用力の強化

① 高校生を対象とした地元企業セミナーに参加し、保育施設の現状や将来の就職に向けた進路

について説明しました。

- ・6月18日（土） 「いわみ☆魅力と未来発見セミナー」（島根県立武道館）

… 埜田次長、長岡担当主任、河上保育士（こくふ）

② 高校生の考え方を知る機会として、以下のプログラムに参加しました。

- ・12月7日（水） 「浜高ちょこっ・トーク」※（浜田高校） … 小林室長、埜田次長

※ 1年普通科の総合的な探究の時間「HIRAKU」の一環で、生徒と地域の大人が1人1分ずつ、  
いろいろなお題についてペアを変えながら1対1で対話するプログラム。

③ 高校生を対象とした地元企業見学ツアーを受け入れ、保育施設を見学してもらい、職員の  
仕事紹介を行いました。

- ・12月8日（木） 浜田高校「地域再発見バスツアー2022」（こくふ子ども園、かもめ学級・  
かぜの子学級）

- ・3月10日（金） 浜田商業高校「地元企業見学ツアー」（あさひ子ども園）

- ・3月15日（水） 浜田商業高校「地元企業見学ツアー」（上府保育園）

④ 令和4年度に卒業見込みの学生に当法人について紹介し採用につなげるため、学生の情報を  
入手するため、保育士養成校主催の相談会に参加し、プレゼンテーションを行いました。

- ・6月3日（金） トリニティカレッジ出雲医療福祉専門学校 相談会（オンライン）

… 小林室長、埜田次長

- ・7月22日（金） 美作大学・美作大学短期大学部 相談会（オンライン）

… 小林室長、埜田次長

⑤ 県社協福祉人材センターが主催する就職フェアに求人活動、情報収集のため参加しました。

- ・5月16日（月） 就職情報交換会（いわみーる）

… 小林室長、埜田次長

- ・8月12日（金） しまねの福祉・保育職場合同相談会（いわみーる）

… 小林室長、埜田次長

⑥ ハローワーク、県社協福祉人材センターへの求人票を都度更新し、常に最新の状態に維持  
しました。

⑦ 保育士養成校の学生を受け入れ、保育実習を実施しました。

こくふ子ども園 … 2名      あさひ子ども園 … 3名

\* みなと子ども園、ながさわ子ども園、上府保育園については、令和4年度中の保育実習の  
実施はありませんでした。

(イ) インターネットを活用した広報活動の強化

令和4年4月1日より運営を開始した放課後児童クラブかもめ学級・かぜの子学級も含め、  
本部と法人内5施設8事業について、それぞれのホームページの情報を都度更新し、保育内容の  
情報発信を幅広く行いました。

(ウ) 職員の離職防止（内定辞退の防止）

① 職員18名に対して8月から3月までに随時個別面談を行い、職場の人間関係、業務の

問題点の抽出に努めると同時に、職員の離職を防ぐために何が必要かについて、調査、考察を行いました。結果は園長会議にて共有し、令和5年度の人事異動等にも反映しており、今後も対象者を増やして面談を継続し、職場環境の改善を図っていきます。

② 令和4年度に採用した職員へのフォロー研修を実施しました。

- ・7月12日(火) 新人茶話会 (本部会議室) 4名の職員が参加
- ・8月30日(火) 新人フォロー研修(第1回) (本部会議室) 3名の職員が参加  
→ 研修テーマ : 園外保育時に保育士が気を付けるべきポイントは?
- ・1月10日(火) 新人フォロー研修(第2回) (本部会議室) 4名の職員が参加  
→ 研修テーマ : 保護者対応について困っていることは?

③ 令和5年度に新規採用する職員への採用内定後のフォロー研修を実施しました。

- ・1月11日(水) 入職前フォロー研修 (オンライン) 1名の職員が参加  
→ 研修テーマ : 社会人となることに対する疑問や不安は?

④ 令和3年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症予防対策として、職員の研修旅行や法人内部のレクリエーションの企画開催、外部団体が主催するレクリエーション等への参加は見合わせました。

(エ) 保育業務システムの活用推進

① 既存の保育管理システムの更新

保育施設(みなと、ながさわ、こくふ、あさひ、上府)で利用している保育管理システムを納入しているチャイルド社から、システムリニューアルの話があり、これまで分散していた帳票管理システム、登降園管理システム、月額請求システム、一斉メール配信システム(Jモバイル)を統合し、機能間の連携を改善した新システム「パピーナ」への更新提案がありました。この提案を受け、令和5年度から「パピーナ」に更新するように対応しました。

\* 放課後児童健全育成事業(ふたば、かもめ・かぜの子)については、ユニファ社の保育管理システム「ルクミーファミリー(旧・キッズリー)」を応用して、利用しています。

② より使いやすい保育管理システムの模索

上記のとおり、保育施設では保育管理システムをチャイルド社の「パピーナ」に置き換えました。一部の保育施設(ながさわ、上府)からは、機能間の連携のよさからユニファ社の「ルクミーファミリー」の方が使いやすいという意見もありました。そこで、これらの施設では両方のシステムを一定期間平行して使い、最終的にどちらか1つを選ぶことにしました。なお、市から、令和5年度中の「登降園管理システム」を中心とした新たなシステムの導入に対し補助金を出すとの情報もあり、乗り換えの場合はその補助金を活用する予定です。

(オ) 保育業務マニュアルの見直し

みなと子ども園、あさひ子ども園が幼保連携型認定こども園へ移行したことに伴い、危機管理マニュアル、新型コロナウイルス感染症対策マニュアル等の一部表記の見直しを行いました。今後も、不足するマニュアルの追加や記載内容の見直しを随時、進めていきます。

(カ) 保護者等への情報伝達の強化

令和 3 年度に引き続き、メール送信システム「J モバイル」(みなと、こくふ、あさひ) や、保育管理システム「ルクミーファミリー」の連絡帳機能(ながさわ、上府、ふたば、かもめ・かぜの子)を活用し、保護者への連絡が確実に伝わるようにしました。なお、「J モバイル」については、保育管理システム「パピーナ」への更新により、令和 5 年度以降は同システムの基本機能として組み込まれます。

(キ) 第三者評価の受審

令和 4 年度については特に進展はありませんでしたが、幼保連携型認定こども園への移行申請や実地指導監査においても県や市から受審を勧められていること、いずれは義務化されると予測されるため、中期的に計画を組み、対応していきます。

## 5. 事務局の業務について

(ア) 事務体制の強化

① 令和 3 年度中に事務職員 2 名を中途採用していたこと、産休、育休を取得していた事務職員 1 名が 12 月 1 日より復帰したことで職員の配置、運用に余裕ができたこともあり、法人本部の業務(主に人事、給与、労務)を担当する事務職員を 1 名増員し、3 名(事務局長含む)とすることで、本部の事務体制を強化しました。

② 職員から指名した監査担当者※立ち合いの下、内部監査を実施し、事務担当職員以外の視点から様々な指摘を受けることで、事務体制の見直し、強化を図りました。

- ・ 6 月 10 日 (金) … 令和 3 年度後期分
- ・ 11 月 10 日 (木) … 令和 4 年度前期分
- ・ 令和 5 年 6 月 9 日 (金) … 令和 4 年度後期分

※ 令和 4 年度 内部監査担当者：松川 綾子(ながさわ子ども園 給食業務担当主任)

③ 吉田監事、濱田監事の立ち合いの下、市からの法人本部、県からの施設に対する実地指導監査を受け、指摘事項について令和 4 年度内に速やかに対応する(年度を跨ぐ内容は具体的な対応を示す)ことで、事務体制の見直し、強化を図りました。

- ・ 11 月 24 日 (木) … 法人本部 浜田市 地域福祉課
- ・ 1 月 11 日 (水) … あさひ子ども園 島根県 地域福祉課 (石見指導監査室)
- ・ 2 月 15 日 (水) … 上府保育園 島根県 地域福祉課 (石見指導監査室)
- … こくふ子ども園 島根県 地域福祉課 (石見指導監査室)
- ・ 2 月 22 日 (水) … みなと子ども園 島根県 地域福祉課 (石見指導監査室)

\* ながさわ子ども園は、令和 4 年度は書面監査となりました。

(イ) 人事・労務管理

① (独)高年齢・障害・求職者雇用支援機構からの紹介もあり、波田経営福祉コンサルティング(益田市)の波田益美社会保険労務士の指導の下、高年齢職員の雇用に関する就業規則の整備

も含め、就業規則全体の見直しを進めました。特に、近年増員しているパート職員の就業規則については現行の就業規則から切り分ける形で新設し、4月1日より運用を開始しました。

② 勤怠管理システムの導入に向け、業者2社と面談（オンライン）を進め、情報収集を行いました。

\* 現行の給与システム、人事管理システムとの連携も考慮し、業者との面談も重ね、令和5年度中には結論を出すことができるように取り組みます。

#### (ウ) 会計管理

桑原令税理士事務所より、令和3年度と同じく保田秀則氏、補佐として山口祐弥氏をお招きし、4月より毎月1回、各施設の会計担当職員立ち合いの下で外部監査を受け、会計に関する指導を受けました。（庶務概況参照）

#### (エ) IT環境管理

本部及び各施設で運用しているパソコンの基本スペック、OSやオフィスソフトのバージョン、ウイルスセキュリティの状況を事務職員で共有し、経年劣化したパソコンの更新やサポートが終了したソフトウェアの除却を進めました。

#### (オ) 文書管理

令和3年度に試験運用したワークフローシステム「承認 Time」について、アルバイト職員を含む全職員での正式運用を開始し、人事諸届（一部書式を除く）、稟議書、会議録をクラウド化しました。

#### (カ) 資産管理

本部及び各施設の施設整備、物品購入に附随して発生する固定資産管理を、定期的に行いました。特に、一部の施設では令和4年度の監査にて固定資産の除却忘れを指摘されたこともあり、今後同様の指摘を受けることがないように、確認を随時実施していきます。

#### (キ) 財務基盤の強化

少子化による園児数の減少を受け、法人全体として資金収支計算書上では年度赤字、事業活動計算書上では2年度連続で減収減益となりました。法人全体としての支払資金残高は3,428,010円減少し、積立資産残高も6,500,000円減少しました。（計算書類参照）

\* 令和4年度は、保育園部利用定員を130名から120名に減員したこともあり、園児数が堅調に推移したこくふ子ども園のみ、施設として増収増益となっています。令和5年度は、みなと子ども園、ながさわ子ども園、あさひ子ども園の保育園部利用定員を減員、さらに、こくふ子ども園の保育園部利用定員を再度減員しており、これら4施設については園児1名当たりの保育単価は上昇する見込みであることから、令和4年度と同程度の園児数を維持できるように受け入れを進め、事業収入（収益）を維持できるように取り組みます。

#### (ク) リスクマネジメント

例年に引き続き、当法人顧問弁護士であるみかさ総合法律事務所（福岡市）の井上健二弁護士に対しクレーム対応、保護者対応等について適宜相談し、指導を受けました。なお、令和4年度

は、新型コロナウイルス感染症対策として中断していた弁護士事務所への直接訪問を3年ぶりに行うことができ、より細かい情報共有を行うことができました。

・2月17日（金） 顧問弁護士訪問（みかさ総合法律事務所） … 森協理事長、森協事務局長

（ケ）広報活動及び情報公開、情報収集活動

- ① 浜田市の運営する U・I ターン者向け企業紹介サイト「働こう@浜田」に、企業情報を掲載しました。 → 継続中
  - ② 石見交通(株)の路線バスの車体後部（主に後続車から見える位置）に、バス路線沿線にある施設の広告を掲載しました。（みなと、ながさわ、こくふ、上府） → 継続中
  - ③ 地元のサッカーチーム「ベルガロッソいわみ」に協賛し、施設の名前を入れた応援のぼりを試合のときに掲出してもらいました。（みなと、ながさわ、こくふ） → 継続中
  - ④ (株)ダスコンが管理する浜田市役所本庁舎（1階子ども・子育て支援課側入口）の玄関マットに、当法人の施設の名前と電話番号を入れたデザインを掲出しました。（みなと、ながさわ、こくふ、あさひ、上府） → 継続中
  - ⑤ ジョブカフェしまね、(株)山陰中央新報社が企画した「#先輩のホンネ公開中」にて、職員が取材を受け、山陰中央新報に掲載されました。 → 継続中
- ・10月16日（日） 下岡管理栄養士（ながさわ） ・10月30日（日） 山藤保育士（上府）、  
・12月25日（日） 畑岡保育教諭（みなと） ・1月8日（日） 泉川保育士（こくふ）
- ⑥ (株)ONE TERASU が発行する地元企業の紹介冊子「MACHI TERASU」（島根県、鳥取県の高校生にキャリア教育教材として配布される）とその Web 版に、当法人の法人概要や求人情報を掲載しました。 → 継続中
  - ⑦ 令和4年4月1日より運営を開始した放課後児童クラブかもめ学級・かぜの子学級も含め、本部と法人内5施設8事業について、それぞれのホームページの情報を都度更新し、保育内容の情報発信を幅広く行いました。 → 継続中
  - ⑧ 12月28日（水）より、NTT タウンページの「Digital Lead」サービスにて、求人情報に特化したホームページ（サテライトサイト）を作成しました。主に、本部のホームページにある求人情報がより見やすい構成でリンクされており、これまでより多くのアクセスを得ることができると考えています。 → 継続中
  - ⑨ 本部のホームページにて、「note」による企画調整室の求人への取り組み（ブログ）を更新しました。 → 継続中
  - ⑩ 本部のホームページにて、当該年度の現況報告書、計算書類等、必要とされる情報公開を実施しました。 → 継続中
- \* WAM ネットの「社会福祉法人の財務諸表等電子開示システム」にある当法人の情報開示のページにリンクできるようにしている他、必要な情報を都度更新しています。
- ⑪ 社内報を発行し、採用した職員の情報や新規事業の情報、企画調整室の取り組み等について、職員に周知しました。 → 継続中

Vol.12 … 5月20日（金）発行      Vol.13 … 6月30日（木）発行  
Vol.14 … 9月30日（金）発行      Vol.15 … 12月26日（月）発行  
Vol.16 … 3月23日（木）発行

⑫ 各種の研修会に参加し、法人運営に関する情報収集を行いました。

- ・12月5日（月） 県社協主催「社会福祉法人監事研修会」（オンライン（eラーニング））  
～1月31日（火） … 吉田監事、濱田監事
- ・2月22日（水） 県社協主催「社会福祉法人役員研修」（オンライン）  
… 馬場理事、小倉理事

## 6. 新規事業について

（ア）幼保連携型認定こども園への移行

従来、保育所型認定こども園であったみなと子ども園、あさひ子ども園について、島根県から令和4年3月31日付で児童福祉施設（保育所）としての廃止承認と、4月1日からの幼保連携型認定こども園としての設置認可を受け、運営を開始しました。

（イ）放課後児童健全育成事業の水平展開

浜田市立国府小学校の放課後児童クラブかもめ学級（定員60名）、かぜの子学級（定員60名）について、浜田市から令和4年4月1日付で事業を受託し、当法人での運営を開始しました。

（ウ）地域子育て支援拠点事業の水平展開

浜田市に事業化の打診をしていますが、方針や予算の都合もあり、現状では難しいとの回答を得ており、令和4年度については特に進展はありませんでした。

（エ）新規事業の開拓

あさひ子ども園において、将来的な放課後児童健全育成事業や障害児通所支援事業（放課後等デイサービス事業）への発展も見越し、令和5年度から学童保育事業を開設する準備を進めました。当面の間、保育所地域活動事業の枠組みを利用し、小学校の春期、夏期、冬期休業日に当たる年間40日開設で運営し、今後の方向性を模索していきます。

## 7. 施設整備について

（ア）みなと子ども園の園庭整備

購入した土地（港町254-5）と借地している土地（港町262-3外2筆）に跨る園庭について、整地、舗装工事と排水溝、フェンス等の設置を行い、より安全に使える園庭として整備しました。

（イ）みなと子ども園のトイレ改修工事

乳児用トイレについて、床面のドライ化を含む改修工事を実施し、園児にとって使いやすく、職員が業務負担を軽減できるように整備しました。

（ウ）ながさわ子ども園の園庭整備

園庭の土地（長沢町710-1）について、破損した側溝の取り換え工事を実施しました。併せて、

地中の岩盤が一部露出している部分を削り取り、一部については舗装し、より安全に使える園庭として整備しました。

(エ) こくふ子ども園のトイレ改修工事

幼児用トイレについて、シャワーパン（お尻洗い）の取り替えや床面のドライ化を含む改修工事を実施し、園児にとって使いやすく、職員が業務負担を軽減できるように整備しました。

(オ) 上府保育園の園庭整備

園庭の一部について、隣接する土地の斜面で土壌がむき出しになって崩落が進んでいる危険箇所がありますが、運営費の用途制限から当法人での対応ができず、令和4年度については特に進展はありませんでした。

以上

令和4年度  
事業報告書

社会福祉法人誠和会  
認定こども園みなと子ども園

令和4年度から幼保連携型認定こども園に移行した。4月1日に幼稚園部12名、保育園部117名の計129名でスタートし、3月31日には幼稚園部15名、保育園部128名の計143名となった。保護者、保護者会の協力により、着実な運営をすることができた。また、ホームページなどで情報を積極的に開示し、利用者や地域へのアピールにも努めることができた。

## 1. 法人の理念と保育の基本方針

### (1) 理念

「誠」の心で「和」の教育・保育

= 「児童福祉法」及び「教育基本法」の理念に基づいた保育・教育の実践

- ① 私たちは児童福祉法の理念を理解し、すべての入所児童に対し心身とも健やかに育成されるよう、その生活を保障され愛護されるよう、全身全霊・全知全能を傾けて日々の教育・保育に努めます。
- ② 私たちは教育基本法の理念を理解し、すべての入所児童が、人間として生きるために基本となる様々な課題について、共に見出し、共に学び、共に歩んで行くことを誓います。
- ③ 私たちは児童の保護者の教育・保育に係る補完的立場をわきまえ、種々の支援を推進します。
- ④ 私たちは、全ての利用者にとって、安心して、安全で、安定した、利用しやすい施設であることを常に目指して、研究・研修・実践にたゆまぬ努力を重ねます。

### (2) 保育・教育のスローガン (3つの安)

- ① 安全な教育・保育の実践
- ② 安心できる教育・保育の実践
- ③ 安定した教育・保育の実践

### (3) 基本方針

- ① 生きるための基礎を育むため、積極的に園児に向き合い、かかわっていく。
- ② 自然に親しみ体力づくりを通して、心身ともに逞しい子どもに育てていく。
- ③ より良い環境の中で情緒の安定を図り、円満な人形形成を図っていく。
- ④ 様々な体験活動を通して、自主性を養うとともに、地域社会の一員としての芽生えを体感させていく。
- ⑤ 乳幼児期のかげがえのない大切な時間を認識し、系統立てた学びを、園児と共に実践し、世の中の道理や仕組みを知らせていく。

### (4) 具体的目標

- ① 明るくのびのびと生活する子ども (健康な身体)
- ② 最後までがんばる子ども (自立心)
- ③ 友達と仲良くあそぶ子ども (協同性)
- ④ 規則や約束を守れる子ども (道徳性)

- ⑤ 日常の挨拶をすすんでする子ども（社会性）
- ⑥ 工夫する子ども（思考力）

## 2. 学年及び学期

- (1) 本園の学年は、4月1日に始まり、翌年の3月31日に終了する。
- (2) 1年を次の3学期に分ける。

1 学期	2 学期	3 学期
4月1日から8月11日まで	8月17日から12月29日まで	1月6日から3月30日まで

## 3. 幼児教育・保育を提供する日、時間、行わない日

### (1) 1号認定子ども（教育時間認定）

利用できる曜日	月曜日から金曜日	
保育時間	8時30分～14時00分	
延長保育	14時00分～17時30分	
休業日	土曜日・日曜日・祝日	
	夏季	8月12日～8月16日
	冬季	12月30日～1月5日
	春季	3月31日

### (2) 2号認定、3号認定子ども（保育時間認定）

利用できる曜日	月曜日から土曜日	
保育時間	標準時間利用	7時00分～19時15分
	短時間利用	8時30分～16時30分
延長保育	標準時間利用	18時00分～19時15分
	短時間利用	朝) 7時30分～8時30分
		夕) 16時30分～17時30分
休所日	日曜日・祝日	
	年末・年始	12月31日～1月5日
	年度末	3月31日

## 4. 職員の職種、員数（令和5年3月31日現在）

	常勤職員	非常勤職員
園長	1名	
教頭	1名	
教頭補佐	1名	
主幹保育教諭	2名	
保育教諭	13名	
講師	2名	5名
学童支援員	1名	
看護師	1名	
栄養士	3名	1名
調理員	1名	
事務職員	2名	
計	28名	6名

学校医	1名	
学校歯科医	1名	
学校薬剤師	1名	

## 5. 職員会議

- ・ 定例会議 … 月 1 回実施
- ・ 給食会議 … 月 1 回実施
- ・ 主幹・主担会議 … 月 1 回実施

## 6. 健康管理

内科健診を年 2 回、歯科検診を年 2 回、尿検査・寄生虫検査を年 1 回実施した。

## 7. 衛生管理

感染対策マニュアルに基づいた対応とマニュアルの見直しを行った。

また、学校薬剤師による学校環境衛生定期検査を年 2 回実施した。

8 月 … 室内照度検査、水質検査の実施

2 月 … 室内照度検査、室内換気検査の実施

## 8. 安全管理

様々な場面を想定した避難訓練・防犯訓練の年間計画（火災・地震・不審者等）に基づき、月 1 回の訓練を実施した。

消防署の指導を受け、総合避難訓練を実施した（年 1 回）。

## 9. 年間の主な行事の実施 ★保護者の参加あり

※4月3日（土）令和3年度卒園式（3月26日（土）コロナによる休園のため延期）

※7月9日（土）もも組・もみじ組保育参観（コロナ感染防止のため中止）

4月	★入園式（新入園児の保護者のみ参加） 進級式（継続児） 開講式（さくら組） 前期健康診断（乳児） こどもの日の集い	10月	★運動会 遠足（もみじ組・もも組・うめ組・ばら組・ふじ組） 合同運動教室（さくら組） 後期健康診断（乳児） 野外体験（さくら組） 魚の解体・味覚教室 総合避難訓練（消防署立ち合い）
5月	歯科検診（全園児 前期） ぎょう虫検査・尿検査提出	11月	後期健康診断（幼児） 歯科検診（全園児 後期） 七五三宮参り（さくら組）
6月	前期健康診断（幼児組） ★保育参観（ふじ組・うめ組）	12月	★生活発表会 もちつき会 クリスマス会

7月	七夕会・七夕送り 水遊びを始める会 ★保育参観（さくら組・ばら組）	1月	★保育参観（乳児） お茶会（さくら組）
8月	1年生を迎える会（1年生）	2月	節分会・★保育参観（幼児） 記念写真撮影（全園児）
9月	お月見会	3月	ひなまつり会・お別れ会 ★卒園式

#### <毎月の行事>

誕生日会	1回/月（全園児）…	実施
避難訓練	1回/月（全園児）…	実施
身体測定	1回/月（全園児）…	実施
運動教室	1回/月（ばら組・ふじ組・さくら組）…	実施

### 10. 特徴ある教育・保育

水泳指導 … 温水プールを使用し、浜田スイミングスクールとも連携しながら実施した。（6月から7月で8回指導、さくら組）

体育指導 … 中国サッカーリーグに加盟している「ベルガロッソいわみ」のサッカー選手によるサッカー指導や室内外幼児体育やリミック遊びを実施した。（月1回で2月まで、7月、9月はコロナ対策のため中止）

音楽指導 … 幼児音楽指導組織「和」の池田一人先生より職員の指導を受けた。（4月・6月・7月・8月・9月・10月・11月・12月・2月・3月、ばら組・ふじ組・さくら組）

創造教育（共育）指導…創造共育活動家の和久洋三先生のスタッフである中木秀成、中木明美両先生の指導を受け、園児にダイナミックな創造活動、積木創作活動を年2回 4月・1月に実施した。

絵本読み聞かせ体験 … 読み聞かせ活動家の坂本文江先生による絵本ふれあい体験を実施した。（5月・8月・11月・2月、ふじ組）

茶道体験 … 裏千家淡交会の先生方による茶道体験を実施した。（1月・2月）

#### 11. ふれあい行事の実施

- ・市役所に幼児製作こいのぼりを出展した。
  - ・浜田市内の商業施設の各季節行事に作品を出展した。（母の日・父の日）
  - ・（福）浜田福祉会美川リハデイ周布店に季節の製作を展示した。（年4回）
- ※ 西川病院訪問や敬老会への参加…新型コロナウイルス感染症予防対策のため中止

#### 12. 他法人及び法人園児交流会の実施

- ・年長児があさひ子ども園の年長児と、陸上競技場にて合同運動教室を実施した。
- ・年長児がながさわ子ども園の年長児、年中児と芋ほり体験で交流会を実施した。

### 1 3. 社会施設各所見学体験学習の実施

- ・ 島根県立しまね海洋館アクアス見学（7月ばら組、10月さくら組、3月ふじ組）
- ・ 世界子ども美術館見学学習（ワークショップ）は、園に訪問してもらい体験した。
- ・ 島根県立少年自然の家での野外体験

### 1 4. 公衆マナー訓練学習

施設利用 … スーパーマーケットで買い物など

### 1 5. 郷土文化伝承事業

- ・ 厚生労働省が提唱した保育所地域活動による郷土文化の伝承事業を実施した。  
→ 浜田藩大名行列奴隊所作の伝承  
(演技を2月の参観日で披露し、3月にはYouTube 配信を行った。)

### 1 6. 給食・食育に対する取り組み

全体的な計画に基づき、給食現場と一体となった食事の提供を含む食育の計画を作成し、指導計画を基に実施した。

#### (1) 食物アレルギーへの対応について

食物アレルギーのある子どもには、医師の診断を受けて診断書あるいは指示書を提出してもらい、「完全除去」の対応を行い「代替食」の提供を実施した。

#### (2) 離乳食について

個々の離乳の進み具合に合わせて、一人ひとりに合った離乳食を用意し、離乳食はご家庭で食べたことのある食材から始め、担当保育教諭と栄養士及び調理師が保護者と連携を取りながら進めた。

#### (3) 給食衛生管理マニュアルに基づいた対応

衛生管理マニュアル・大量調理マニュアルに従い給食の提供を実施した。

#### (4) 年間食育計画に基づいた取り組み

(具体的な食育の取り組みの実施)

- ・ 毎月1回、食育の日として食に関する活動（一休タイム）を実施
- ・ 毎日の給食・おやつ展示
- ・ 毎月献立表の配布
- ・ 給食だより配布（年2回）
- ・ バイキング給食の実施
- ・ 各クラスでのクッキング活動
- ・ 浜田市及び浜田市食育推進ネットワーク会議と連携した事業を実施
- ・ 地元産農・水産物を利用した食体験を実施
- ・ 保育教諭、栄養士及び調理師の指導を受けながらの野菜の皮むき、カレー作り、

- お弁当作り、ケーキ・ピザ作りなどを実施
- ・子ども園内のプランターや畑で夏野菜を栽培
- ・JA しまねと連携し、お米の栽培・収穫、お米を使ったクッキング、しめ縄づくりを体験

## 1 7. 子育て支援事業について

### (1) 延長保育事業の実施

- ・保育園部は 18 時 00 分より 19 時 15 分までの 1 時間型延長保育を実施し、延べ 1,648 名の利用を得た。
- ・幼稚園部は 14 時 00 分より 17 時 30 分までの延長保育を実施し、延べ 2,044 名の利用を得た。

### (2) 地域子育て事業の実施（あそびまじょうの会）

- ・毎月 1 回の設定で、地域に向かって子育て支援事業「あそびまじょうの会」を展開した。多くの親子の参加を得て、誕生会、季節行事のほか、室内遊び、外遊び、遊具遊びなどの指導、食事指導、育児相談を実施した。

### (3) 一時保育事業の実施

- ・定期的な週数回の保育、緊急時の短期間保育、保護者のリフレッシュのための一時保育などを行い、一時保育として延べ 71 名の利用を得た。

### (4) 障がい児保育の実践

- ・8 月より 1 名受入れを行い、関係支援機関とも積極的に情報共有を図り支援体制の構築に努めた。

### (5) 学童保育事業の実施

- ・卒園児の児童に対し対象に、4 月 1 日より入学式前日までの学童保育を実施し、延べ 13 名の利用を得た。

### (6) 放課後児童健全育成事業の実施（放課後児童クラブふたば学級）

- ・児童（原井小学校の児童を対象）自主性、社会性及び創造性の向上、基本的な生活習慣の確立等を図り、児童の健全な育成を図ることを目的として実施した。

## 1 8. 地域貢献活動

### (1) 地域貢献活動、地域との連携について

- ・浜田准看護学校の学生の保育所実習の場を提供し、園児との交流を実施した。
- ・中学生（第二中学校）の体験学習の受け入れを行い、園児との交流を実施した。
- ・保育士養成校（短大、専門学校、等）の保育実習、ボランティア実習の受け入れを行った。
- ・地域のふれあいイベントに参加した。
- ・公的イベントとして、BB 大鍋フェスティバルに参加した。

※ 老人福祉施設の慰問、医療施設（西川病院）の慰問、各地域の敬老会行事等は、

新型コロナウイルス感染症予防対策のため中止した。

## 19. 小学校等との交流活動

### (1) 小学校との連携

- ・定期的な小学校との関わり … 連絡会、園訪問の受け入れ、入学前健診

### (2) 小学校との交流

- ・放課後児童クラブふたば学級との合同コンサート鑑賞会
- ・散歩時の校庭の利用

## 20. 自己評価について

自己評価計画に沿って、自らが提供する教育や保育、運営等の点検や検証を行い、組織的に自己評価を行い保育の質の向上につなげた。また、評価結果は保護者に公開し、改善内容としてはその都度、対応した指導計画等に反映させた（2月に実施）。

### 21. 苦情処理解決 ※

クレーム件数	1件
第三者委員会報告	0件
県運営適正化委員会報告	0件

※ 従来は、第三者委員会へ報告した件数を「クレーム件数」としてホームページ等で開示していたが、令和4年度の实地指導監査での助言を受け、以降は施設で対応、処理した件数を「クレーム件数」として、年度終了後、一括で開示する。

### 22. 情報公開

実施しているサービスや教育・保育の内容や経営内容をホームページや園だより等を活用して公開した。

### 23. 職員研修

職員自身の、資質向上を意識し、各業務に必要な基本知識や技能を高め研修に参加した。職員研修計画に基づき外部研修・園内研修を実施した。

- ・キャリアアップ研修
- ・新任職員マナー研修
- ・新任保育士・保育教諭研修会
- ・幼保連携・接続に係る研修会
- ・人権研修会
- ・送迎バス安全管理研修会
- ・AED研修会 等

### 24. 福利厚生

- ・職員健康診断 … 年1回実施
- ・腸内細菌検査 … 毎月実施

## 25. 施設の整備（設備・備品）

- ・2号棟幼児トイレ改修工事
- ・園外構工事
- ・アンパンマンレリーフパネル購入
- ・ガスフライヤー
- ・事務室複合機更新
- ・園庭遊具購入
- ・玩具殺菌庫購入
- ・空気清浄機購入
- ・サットパネル購入
- ・ガス給湯器購入
- ・保育室用パソコン購入
- ・非常灯設備工事実施

## 26. 財務状況

- ・計算書類参照

以上

# 令和4年度 事業報告書

社会福祉法人誠和会 放課後児童クラブふたば学級

## 1. 日常保育や特徴ある保育内容

### (ア) 日常保育

平日保育：1～3年生の利用児童の集団下校は支援員が迎えに行く体制で、4～6年生は自主下校の体制で実施した。3年生については、11月頃より、次年度4年生になったら、自主下校になる移行期間として、小学校にて人数確認を行い、その後自主下校による登所を3月末に向けて促した。

1日保育：土曜日、長期休み期間については、7時30分から18時00分の開設とし、18時00分から18時30分の30分間は、延長保育として運営した。

### (イ) 障がい児保育

要支援の児童数名について、うまく切り替えができるように促しをし、児童の「困り感」などについて丁寧に見守り、児童に負担の少ない環境設営を心掛けた。

### (ウ) 安全保育

避難訓練 … 10月12日（水） 火災を想定し、屋外避難の訓練を実施  
2月6日（月） 地震を想定し、緊急地震速報のアラームを使用して実施  
2月7日（火） 職員のみで、避難梯子の出し入れの確認、体験実施

### (エ) 衛生管理・健康管理

アレルギー除去の必要な児童2名について、おやつを提供する前の確認を保護者とも丁寧に行い、学童保育での生活が健康に過ごせるようにした。

令和4年度も新型コロナウイルス感染症対応マニュアルについて職員間で確認し、施設内ではマスク着用、手指消毒など感染症対策に注意を払った。

### (オ) 季節行事等

誕生日会	…	毎月1回実施
開所式	…	4月1日（金）
運動遊び	…	7月25日（月）
出前講座（竹とんぼ作り）	…	7月26日（火）
サマーフェスティバル	…	7月28日（木）
出前講座（メディアについて）	…	8月2日（火）
おはなし会	…	8月3日（水）
夏祭り	…	8月23日（火）
ミニ運動会	…	9月20日（火）
城山ハイキング	…	10月24日（月）

クリスマス会

… 12月23日（金）

(カ) 苦情処理解決 ※

クレーム件数 0件

第三者委員会報告 0件

県運営適正化委員会報告 0件

※ 従来は、第三者委員会へ報告した件数を「クレーム件数」としてホームページ等で開示していたが、令和4年度の実地指導監査での助言を受け、以降は施設で対応、処理した件数を「クレーム件数」として、年度終了後、一括で開示する。

2. 施設の整備（設備・備品）

(ア) 男子トイレの目隠しルーパー設置

(イ) 職員用トイレの便座修理

(ウ) AEDの更新

(エ) 電話機増設工事

以上

# 令和4年度事業報告書

## 社会福祉法人誠和会 認定こども園ながさわ子ども園

### 〔1〕 日常保育や特徴ある保育内容について

令和4年4月の法人内での幼保連携型認定こども園開設により、法人の理念においても「児童福祉法」の理念に「教育基本法」の理念も加えることとし、具体的目標の項目も見直しを実施した。

#### 【法人の理念】

- ◎ 「誠」の心で「和」の教育・保育＝「児童福祉法」及び「教育基本法」の理念に基づいた保育・教育の実践
- ① 私たちは児童福祉法の理念を理解し、すべての入所児童に対し心身とも健やかに育成されるよう、その生活を保障され愛護されるよう、全身全霊・全知全能を傾けて日々の教育・保育に努めます。
- ② 私たちは教育基本法の理念を理解し、すべての入所児童が、人間として生きるために基本となる様々な課題について、共に見出し、共に学び、共に歩んで行くことを誓います。
- ③ 私たちは児童の保護者の教育・保育に係る補完的立場をわきまえ、種々の支援を推進します。
- ④ 私たちは、全ての利用者にとって、安心して、安全で、安定した、利用しやすい施設であることを常に目指して、研究・研修・実践にたゆまぬ努力を重ねます。

#### 【理念に基づいた教育・保育のあり方】

- 保育・教育のスローガン（3つの安）
  - (1) 安全な教育・保育の実践
  - (2) 安心できる教育・保育の実践
  - (3) 安定した教育・保育の実践
- 基本方針（保育者の姿）
  - (1) 生きるための基礎を育むため、積極的に園児に向き合い、かかわっていく。
  - (2) 自然に親しみ体力づくりを通して、心身ともに逞しい子どもに育てていく。
  - (3) より良い環境の中で情緒の安定を図り、円満な人形形成を図っていく。
  - (4) 様々な体験活動を通して、自主性を養うとともに、地域社会の一員としての芽生えを体感させていく。
  - (5) 乳幼児期のかげがえのない大切な時間を認識し、系統立てた学びを、園児と共に実践し、世の中の道理や仕組みを知らせていく。
- (ア) 日常保育  
改正された保育所保育指針（厚生労働省）に基づき、遊びを通して情緒の安定を図り、基本的な生活習慣の自立、体力の向上等を目指して様々な取り組みを行う。
- (イ) 健康保育  
園児の内科検診、歯科検診 … 各年2回ずつ実施した。

園児の尿検査、蟻虫検査 … 各年1回以上実施した。

家族調理教室 … 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止した。

衛生安全対策 … 浜田保健所等と連携、感染症・食中毒予防に全力を挙げた。  
新型コロナウイルス感染症対策は、感染症マニュアルや浜田保健所・浜田市役所子ども・子育て支援課の指示に基づき、連携を取りながら対策を行なった。

遊具安全対策 … 遊具メーカーと連携、日常の点検を行い、月1回以上記録を取った。

#### (ウ) 安全保育

避難訓練 … 毎月最低1回、火災・地震など様々な状態を想定して実施した。

消火訓練 … 毎月最低1回、粉末消火器、水消火器、その他の道具を駆使して実施した。

防犯訓練 … 浜田警察署、各交番・駐在所と連携し、外部からの侵入者を想定して実施した。

通報総合訓練 … 浜田消防署と連携して実施した。

救急法講習会 … 浜田消防署やALSOKと連携、職員研修を行った。

交通安全・園児保護 … 浜田警察署・各交番・駐在所と連携、交通事故・誘拐防止に努めた。

#### (エ) きめ細かな保護者対応

- ・虐待防止に向け園児に注意を払い、また各家庭保護者に対して防止のための啓発活動を行った。
- ・園児及び家庭の個人情報の保護について知らせるとともに、同意書なども準備して同意を取った。
- ・不審電話、非通知電話への対応を家庭に知らせ、子ども園での安心、安全保育を伝えた。
- ・外国籍の保護者で日本語に不慣れな方があれば、浜田市の国際交流員の先生との連携を図り、言葉の指導をいただくなどの対応を図った。

#### (オ) 各節目の式

入園式（新入園児の保護者のみ参加）進級式（継続児）開講式（ぞう組）卒園式等

#### (カ) 季節行事

毎月 … 誕生会

春期 … ひな祭り、苺狩り、お茶会、お花見散歩、端午の節句、参観日、家族遠足など

夏期 … 七夕、西瓜割り大会、夏祭り会、水遊び、水族館アクアス見学、  
一年生を迎える会

秋期 … お月見会、運動会、汽車乗車体験、遠足、芋掘り遠足、蒸し芋会、  
こども美術館体験活動、園児友好運動教室など

冬期 … 生活発表会、クリスマス会、餅つき会、正月飾り、節分など

#### (キ) 情操教育

水泳指導 … 浜田スイミングスクールと連携し、保育士指導の下4、5歳児が体験した。

体育指導 … 運動遊びの日を設け、全園児が幼児体育を実施した。

音楽指導 … 幼児音楽指導組織「和」の池田一人先生より職員の指導を受け、併せて園児の直接指導も受けた。

創造教育（共育）指導 … 創造共育活動家の和久洋三先生のスタッフである中木秀成、中木明美両先生の指導を受け、園児にダイナミックな創造活動、積木創作活動を広めた。

茶道体験 … 裏千家淡交会の先生方による茶道体験を受ける。

英語体験 … ボランティア英語講師佐々木純子先生による、歌や音楽に合わせながらの英語ふれあい体験を実施した。

#### (ク) 食育事業

- ・保育現場と給食現場が一体となった食育計画を立て、計画表を基に実施した。
- ・アレルギー対応を、保育士・栄養士と一緒に確認しあい共有しながら除去食で対応した。
- ・浜田市及び浜田市食育推進ネットワーク会議と連携した事業を行った。
- ・地元産農・水産物を利用した食体験を実施した。
- ・保育士・栄養士の指導を受けながら、桜餅・クッキー・ケーキ・たこ焼・ピザ作り・季節の収穫物を使ったクッキングをした。
- ・生湯町上野氏の協力を得てさつま芋の収穫体験。芋を利用した蒸し芋会を行った。
- ・こども園内プランターにて夏野菜の苗植え、成長、収穫を体験した。
- ・JA しまねと連携し、お米の栽培・収穫を体験した。
- ・浜田市おさかな市場を見学し、浜田のお魚を知る機会を得た。
- ・浜田市水産振興課と山源さんにお世話いただき魚を解体する様子を見たり、味覚体験授業を行ったりした。

#### (ケ) 生活の発表

運動会、生活発表会、参観日などを通じて、日常の生活、日頃より取り組んでいる保育の様子を理解してもらった。

#### (コ) 社会施設各所見学体験学習会

- ・公的施設見学 … アクアス水族館、世界こども美術館など
- ・民間施設見学 … 浜田おさかな市場など

#### (サ) 公衆マナー訓練学習会

- ・乗物利用 … 汽車（JR 西日本）に乗車
- ・施設利用 … スーパーマーケットで買い物など

## 〔2〕 地域や各所交流事業について

#### (ア) ふれあい事業

- ・医療・老人福祉施設の訪問 … 地域の老人通所介護施設に園児の作品を展示
- ・法人内他施設との交流 … 法人内他施設との誠和会合同運動教室など
- ・地域のふれあいイベントに参加
  - 長沢町公民館に園児の作品を展示
  - 浜田市商業施設に作品を展示（母の日・父の日）
  - 浜田市役所に園児のこいのぼりを出展

#### (イ) 各学校との交流事業

- ・近年、小学校、中学校が進めている総合学習の一環として、施設での体験学習、保育学習に対して積極的に応援し、児童・学生の受け入れを行った。また、園児たちとの交流は

新型コロナウイルス感染症対策のため中止した。

- ・浜田准看護学校よりの母子看護実習の受け入れを積極的に行い、交流を図った。

(ウ) 当法人内の各施設間の交流事業

- ・合同事業の企画 … 運動教室、各種合同体験事業など
- ・施設間の相互訪問 … 法人内各施設の地域環境、人材を活用した交流など

### 〔3〕 特別保育事業について

(ア) 一時保育事業及び特定保育事業の実施

国の制度の変更により実施環境が悪くなったが、引き続き1日あたり1名平均の子どもを受け入れ（年間240人未満）、今年度は延べ25人の利用があった。

非定型（特定保育）、緊急型、私的理由の3つの形態を把握して、一時保育や特定保育を実施した。

(イ) 延長保育事業の実施

厚生労働省、島根県、浜田市の補助指定を受けて実施した。

令和4年度の延長時間は19時00分までの1時間型とし、延べ137人の利用を得た。

(ウ) 障がい児保育の実践

厚生労働省、島根県、浜田市の補助を受け実施した。長年にわたる実施実績を活用した。

令和4年度も引き続き、可能な限り複数の子どもを受け入れ、積極的な実践を図った。

(エ) 学童保育事業の実施

近年、子育て支援事業の一環としての学童保育の要望が高まり、それらの事業について平成14年度より実施している。令和4年度も卒園児を対象に、4月1日より入学式前日までの学童保育を実施できるようにしたが、希望者はなかった。

(オ) 地域活動事業及び保育所体験特別事業の実施

地域に「遊びまじょうの会」のポスターを掲示し、季節の遊び、室内外の遊び、試食会など、地域の子育て在宅親子の交流を図り、育児相談も実施した。今年度は年間延べ25人を受け入れた。

### 〔4〕 施設整備事業について

(ア) 園舎の整備

建物の床、壁等の点検を行い、適宜補修、改善を行った。

(イ) 園庭の整備

- ・園庭の表面、法面等の点検を行い、適宜補修、改善を行った。
- ・園庭整備工事を行い、側溝を修繕した（令和5年2月）。
- ・砂場の衛生、安全状態を確保するため、清掃及び消毒を専門業者に依頼し、実施した。

(ウ) 保育環境の整備

- ・新型コロナウイルス感染症対策としておもちゃ殺菌庫を購入した（令和4年8月）。
- ・給食事務室の業務効率化の為にデスクトップパソコンを購入した（令和4年8月）。
- ・栄養管理計算ソフトを更新した（令和4年9月）。

〔5〕 職員研修

職員自身の、資質向上を意識し、各業務に必要な基本知識を高めるため、外部研修への参加、園内研修の実施を行った。

- ・キャリアアップ研修
- ・新任職員マナー研修
- ・幼保連携・接続に係る研修
- ・人権研修会
- ・AED研修会 など

〔6〕 福利厚生

- ・職員健康診断 年1回実施
- ・腸内細菌検査 毎月実施
- ・新型コロナウイルス・インフルエンザウイルスワクチン接種

〔7〕 自己評価

自らが提供する教育や保育、運営費等の点検や検証、組織的な自己評価を行い、保育の質の向上に努めた。

〔8〕 苦情処理解決 ※

クレーム件数	3件
第三者委員会報告	0件
県運営適正化委員会報告	0件

※ 従来は、第三者委員会へ報告した件数を「クレーム件数」としてホームページ等で開示していたが、令和4年度の実地指導監査での助言を受け、以降は施設で対応、処理した件数を「クレーム件数」として、年度終了後、一括で開示する。

〔9〕 情報公開

実施しているサービスや教育・保育の内容や経営内容をホームページや園だより等を活用して公開した。

以上

# 令和4年度 事業報告書

社会福祉法人誠和会 認定こども園こくふ子ども園

## 1. 各種行事等の実施

### イ. 各種式典

- ・入園式、卒園式、終了式、表彰式など（新型コロナウイルス感染症予防対策のため、規模を縮小、内容を一部変更しての実施となった。）

### ロ. 生活発表行事、参観日行事

- ・運動会、生活発表会、参観日、子どもの日の集い、家族遠足、誕生会、七夕会、お月見会、総合避難訓練、芋掘り、クリスマス会、鏡開き、節分会、雛祭り会（新型コロナウイルス感染症対策のため内容を変更して実施）、七五三参り（中止）

### ハ. 特徴ある保育及び地域文化伝承事業

- ・音楽指導、水泳指導、運動指導、茶道教室、和久洋三遊びの創造共育「造形・絵画・積木」指導などの保育
- ・給食参観日（新型コロナウイルス感染症対策のため中止）
- ・浜田親子共育応援プログラムによる保護者への啓発活動
- ・石見神楽の伝承事業（上府神楽社中）を行い、地域の祭りやイベントが中止となったため、生活発表会で発表
- ・11月に尾上窯の螺山勝實氏を招いて、5歳児が「楽焼の会」を計画したが、新型コロナウイルス感染症対策のため中止

### ニ. ふれあい行事

- ・すべての地域行事、イベントが新型コロナ対策の為中止となる

### ホ. 積極的な社会見学の実施

- ・水族館アクアス見学（中止）、世界こども美術館見学学習（3月に4歳児が実施）、浜田消防署見学体験（中止）、汽車遠足（中止）

### ヘ. 食育思想の普及

- ・園の畑でサツマイモをはじめ種々の作物を栽培し、農産物に対する興味を引き出した。
- ・「おべんとうづくり」や「おやつづくり」を実施した。様々な食材を通し、食育に対する啓発を行った。
- ・苺狩りに出かけ、実際に摘み取り食体験を行った。
- ・味覚協会の「味覚の授業」や「魚の解体」作業の実演を見せてもらう味覚の学習は、新型コロナウイルス感染症予防対策のため、中止とした。

ト. 乳児保育、障がい児保育事業の積極的推進

- ・乳児保育の積極的受入を行い、最大時には15名を受け入れた。
- ・障がい児4名を受け入れ、保育指導にあたった。

チ. 延長保育事業、一時保育事業の実施

- ・午後6時00分より7時00分までの1時間型延長保育を実施し、延べ975名の児童の利用を得た。
- ・定期的な週数回の保育、緊急時の短時間保育、保護者のリフレッシュのための一時保育事業を行っているが、新型コロナウイルス感染症のため、利用者はなかった。

リ. 学童保育事業の実施

- ・自主的事业として、卒園児の児童に対し小学校入学式までの就学前保育を実施し、1名、延べ6日の利用があった。

ヌ. 子育て支援事業の実施

- ・毎月1回の設定で、地域に向かって子育て支援事業「あそびまじょうの会」を展開し、親子の参加を得て、誕生会、季節行事のほか、室内遊び、外遊びなどの指導、育児相談を実施した。
- ・子育て支援事業「ふれあい広場」の受け入れは、新型コロナウイルス感染症予防対策のため、中止となった。

ル. 他法人及び法人園児交流会の実施

- ・法人内他施設（ながさわ、上府）の年長児と、合同運動教室を実施した。
- ・法人内他施設（みなと、ながさわ、あさひ、上府）の年長児との相互訪問による交流事業は、新型コロナウイルス感染症予防対策として中止した。

ヲ. 各種学校等との交流

- ・島根県立浜田養護学校（中等部）との交流学習の一環として養護学校へ訪問し、学生との交流を実施した。
- ・島根県立浜田養護学校（高等部）との交流学習の一環として、養護学校での芋ほり体験を計画していたが、雨天の為中止となった。

ワ. 苦情処理解決 ※

クレーム件数	1件
第三者委員会報告	0件
県運営適正化委員会報告	0件

※ 従来は、第三者委員会へ報告した件数を「クレーム件数」としてホームページ等で開示していたが、令和4年度の実地指導監査での助言を受け、以降は施設で対応、処理した件数を「クレーム件数」として、年度終了後、一括で開示する。

2. 施設の整備（設備・備品）

- |                    |                       |
|--------------------|-----------------------|
| イ. 給食室電解水生成装置一式購入  | ホ. 幼児用トイレハイブリット触媒施工   |
| ロ. 保育室コップ除菌収納ケース購入 | ヘ. 園庭遊具の修繕            |
| ハ. 無線LAN強化工事       | ト. 給食室スチーコンバクション排気管修繕 |
| ニ. 幼児用トイレ改修工事      |                       |

以上

# 令和4年度事業報告書

社会福祉法人誠和会 放課後児童クラブかもめ学級・かぜの子学級

## 1. 日常生活や特徴ある保育内容

### (ア) 日常生活

平日保育：1・2年生の利用児童は学校まで支援員が迎えに行く体制にし、3・4年生は体育館入り口前で来級の確認をして受け入れた。自由遊びの時間は小学校の校庭や体育館を使用し安全に留意し見守りながら運動遊びを取り入れた。

1日保育：土曜日・長期休み期間については、7時30分から18時00分の開設とし、18時00分から18時30分の30分間は、延長保育として運営した。

### (イ) 障がい児保育

要支援の必要な児童数名を受け入れ、児童の「困り感」などについて丁寧に見守り、児童に負担の少ない環境設営を心掛けた。

### (ウ) 安全保育

避難訓練 … 9月26日（月） 火災を想定し、屋外避難の訓練を実施

3月9日（木） 地震を想定し、緊急地震速報のアラームを使用して実施

防犯教室 … 12月28日（水） 駐在所と生活安全課の方による講話を実施

### (エ) 衛生管理・健康管理

アレルギー除去児2名のアレルギー物質が入っていないおやつを業者と確認し、全児童が同じおやつを食べることができるようにした。

新型コロナウイルス感染症対応マニュアルについて職員間で確認し、施設内ではマスクの着用・手指消毒など感染症対策に注意を払った。

### (オ) 季節行事

誕生日会 … 毎月1回実施

開所式 … 4月1日（金）

環境学習・エコバック作り … 7月25日（月）

サマーフェスティバル … 8月1日（月）

出前講座（身体をうごかそう） … 8月8日（月）

夏まつり … 8月18日（木）

ハロウィンまつり … 10月20日（木）

クリスマス会 … 12月19日（月）

(カ) 苦情処理解決 ※	
クレーム件数	3 件
第三者委員会報告	0 件
県運営適正化委員会報告	0 件

※ 従来は、第三者委員会へ報告した件数を「クレーム件数」としてホームページ等で開示していたが、令和4年度の実地指導監査での助言を受け、以降は施設で対応、処理した件数を「クレーム件数」として、年度終了後、一括で開示する。

## 2. 施設の整備（設備・備品）

- (ア) 無線 LAN 構築工事
- (イ) ルクミーファミリー（シフト管理・連絡帳機能）導入
- (ウ) ノートパソコン購入

以上

# 令和4年度 事業報告書

社会福祉法人誠和会 認定こども園あさひ子ども園

## 1. 各種行事等の実施

### イ. 各種式典

- ・入園・進級お祝い会、卒園式、終了式、表彰式など

### ロ. 生活発表行事及び季節行事

- ・運動会、生活発表会、誕生会、参観日、七夕会、夕涼み会、お月見会、遠足、総合避難訓練、焼き芋会、クリスマス会、餅つき、節分会、雛祭り会などの行事

### ハ. 特徴ある保育及び地域文化伝承事業

- ・音楽教育、水泳指導、運動教室、造形・和久洋三遊びの創造共育などの保育
- ・新型コロナウイルス感染症対策についての保護者への啓発活動

### ニ. ふれあい行事

- ・浜田市役所に幼児製作こいのぼりを出品
- ・社会福祉協議会旭支部へ園児の手作りカードを贈る
- ・「あさひデイサービス」敬老会に園児の手作りカードを贈る
- ・「あさひ園」に園児の手作りカードを贈る
- ・(福) 浜田福祉会美川リハデイ周布店に季節の製作を展示 (年1回)
- ・旭ふるさと祭り参加 (「BUY 浜田運動」ダンス)

### ホ. 積極的な社会見学の実施

- ・世界子ども美術館見学学習 (ワークショップ) は、園に訪問してもらい実施
- ・苺農園見学

### ヘ. 食育思想の普及

- ・園の畑でサツマイモをはじめ種々の作物を栽培し、農産物に興味を持てるよう取り組んだ。
- ・「にこにこランチ」行事や、おやつづくり、焼き芋会、餅つき会など園児と職員で行い、様々な食材を通し食育に対する啓発を行った。
- ・苺農園の見学に出かけ、実際に摘み取り食体験を行った。
- ・味覚協会の「味覚の授業」や「魚の解体」作業の実演を見せてもらい、味覚の学習を行った。

### ト. 乳児保育、障がい児保育事業の積極的推進

- ・乳児保育の積極的受け入れを行ない、最大時には11名の乳児を受け入れた。
- ・障がい児1名を受け入れ、児童の保育指導に当たった。

チ. 延長保育事業、一時保育事業の実施

- ・18時15分より18時45分の30分型延長保育を実施し、延べ120名の児童の利用を得た。
- ・定期的な週数回の保育、緊急時の短期間保育、保護者のリフレッシュのための一時保育などを行った。一時保育として、延べ22名の利用を得た。

リ. 学童保育事業の実施

- ・卒園児に対し、小学校入学式までの就学前保育を実施し、2名の利用を得た。

ヌ. 他法人及び法人園児交流会の実施

- ・法人内他施設（みなと子ども園）の年長児と、合同運動教室を実施した。

ル. 各種学校などとの交流

- ・旭中学校の体験学習の受け入れを行い、園児との交流を実施した。

ヲ. 地域子育て拠点支援事業（あさひなないろクラブ）の実施

- ・家庭や地域における子育て機能の低下や、子育て中の親の孤独感や負担感の増大等に対応するため、地域の子育て中の親子の交流促進や、育児相談等を行うために地域子育て支援拠点事業を浜田市より受託し、事業を行った。
- ・令和4年度は、4月より月曜日から金曜日の9時00分より12時00分、13時00分より15時00分の設定で開設した。
- ・旭支所の保健師、栄養士による身体測定、育児相談、誕生会、季節、行事、室内遊び、外遊びなどを行い、延べ1,453組の参加を得た。

ワ. 苦情処理解決 ※

クレーム件数	0件
第三者委員会報告	0件
県運営適正化委員会報告	0件

※ 従来は、第三者委員会へ報告した件数を「クレーム件数」としてホームページ等で開示していたが、令和4年度の実地指導監査での助言を受け、以降は施設で対応、処理した件数を「クレーム件数」として、年度終了後、一括で開示する。

2. 施設の整備（設備・備品）

イ. 多目的ホールの照明LED化工事

ロ. エアコン分解クリーニング（全保育室）

ハ. フジマ害虫駆除による害虫駆除

ニ. アシストサーキュレーター購入（10台）

ホ. 多目的スペースの手洗い場工事

ヘ. らくらく人口芝一式購入

ト. 乳児保育室の畳購入

チ. IH炊飯器購入

リ. 身障者用トイレ洗浄便座取付工事

ヌ. ファンボックス修繕工事

ル. 事務室エアコン部品取替工事

# 令和4年度事業報告書

社会福祉法人誠和会 上府保育園

## 1. 各種行事等の実施

### イ. 各種式典

- ・入園式・進級式、卒園式、終了式、表彰式など

### ロ. 生活発表行事、参観日行事

- ・運動会、生活発表会、参観日、子どもの日の集い、誕生日会、家族遠足、七夕会、お月見会、野外体験、総合避難訓練、七五三宮参り、芋掘り、クリスマス会、鏡開き、節分会、ひな祭り会、餅つきなどの行事等

### ハ. 特徴ある保育及び地域文化伝承事業

- ・音楽教育、水泳指導、運動教室指導、茶道教室指導、和久洋三遊びの創造共育「造形・絵画・積木」指導などの保育

### ニ. ふれあい行事

- ・上府地区敬老会
- ・「やまももの家」慰問
- ・「老人ホーム有福」慰問
- ・上府長寿会との交流会
- ・上府地区の方との交流会

例年行っている地域との交流、老人施設の慰問等は  
新型コロナウイルス感染症予防対策のため中止した。

感染症対策を取りながら、食育活動を通して交流を行った。

### ホ. 積極的な社会見学の実施

- ・水族館アクアス見学、世界こども美術館見学学習（ワークショップ）、苺農園収穫体験、少年自然の家野外体験を実施した。

### ヘ. 食育思想の普及

- ・園の畑でさつまいもをはじめ種々の作物を栽培し、農産物に対する興味を引き出した。
- ・上府地区の方と一緒にトウモロコシや枝豆の種まき、さつまいもの苗植えを行い、食育を通して地域交流を図った。
- ・「らんらんランチ」、行事や「おやつづくり」を園児単独で実施、様々な食材を通し食育に対する啓発を行った。
- ・苺農園の見学に出かけ、実際に摘み取り、食体験を行った。
- ・味覚協会の「味覚の授業」や「魚の解体」作業の実演を見せてもらい味覚の学習を行った。
- ・地域の方の栗の木の見学に出かけ、栗拾いを行い給食で旬の味を味わった。

ト. 乳児保育、障がい児保育事業の積極的推進

- ・乳児保育の積極的な受け入れを行い、最大時には18名を受け入れた。

チ. 延長保育事業、一時保育事業の実施

- ・午後6時15分より7時15分までの1時間型延長保育を実施し、延べ152名の児童の利用を得た。
- ・定期的な週数回の保育、緊急時の短時間保育、保護者のリフレッシュのための一時的保育については、今年度は利用がなかった。

リ. 学童保育事業の実施

- ・自主的事業として、卒園児の児童に対し小学校入学式までの就学前保育の実施を計画し、2名の児童の利用を得た。

ヌ. 子育て支援事業の実施

- ・4月より3月までの毎月1回の設定で、地域に向かって子育て支援事業「あそびまじょうの会」を展開し、親子の参加を得て、室内遊び、外遊びなどの指導、育児相談を実施した。

ル. 法人内他施設の園児との交流会の実施

- ・法人内他施設（こくふ、ながさわ）の年長児と、合同運動教室を実施した。
- ・法人内他施設（みなと、ながさわ、こくふ、あさひ）の年長児との相互訪問による交流事業は、新型コロナウイルス感染症予防対策として、中止した。

ヲ. 各種学校等との交流

- ・保育士養成校（短大、専門学校、等）の保育実習について、今年度の受け入れはなかった。
- ・中学生（東中）の職場体験学習（3年生）、ふれあい体験（2年生）の受け入れを行い、園児との交流を行った。
- ・地元企業見学として、浜田商業高等学校の生徒の受け入れを行い、園児との交流を行った。

ワ. 苦情処理解決 ※

クレーム件数	4件
第三者委員会報告	0件
県運営適正化委員会報告	0件

※ 従来は、第三者委員会へ報告した件数を「クレーム件数」としてホームページ等で開示していたが、令和4年度の実地指導監査での助言を受け、以降は施設で対応、処理した件数を「クレーム件数」として、年度終了後、一括で開示する。

2. 施設の整備（設備・備品）

イ. 音響機器の購入

ロ. ストリーマ空気清浄機購入

ハ. オーニットオゾンエアーサラス購入

ニ. 園内もみの木枝落とし・撤去

以上